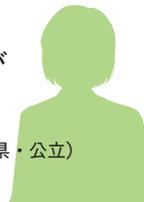


## 臨時休業中に 主体的に取り組んだこと

自分で学習面の弱点分野を  
見つけて、重点的に  
その分野に取り組みました。  
臨時休業中も、主体的に  
学習できたと思います。(宮崎県・公立)



普段は参加できない遠方での会合に、  
オンラインで参加しました！  
自身の作品制作へのヒントが  
得られたので、思い切って  
参加してよかったです。(青森県・公立)



長文を読むのが面倒で、ずっと  
避けてきた新聞を読み始めました。  
今、世界で起きていることや  
問題に興味湧いてきて、  
自然と毎日、目を通すように  
なりました。(福岡県・公立)



# 支援

## をともに創る——

## 臨時休業中に生まれた 気づきや変化

なぜ、大学に行きたいのか、  
なぜ、教師になりたいのか。  
自分を見直し、  
自分がどうしたいのかを  
再確認できました。  
(青森県・公立)



今後も、臨時休業の可能性があり、  
受験生としては  
不安が尽きません。でも、  
今こそ進路実現に向けて  
考える大切な時期だと  
感じています。(静岡県・公立)



\* VIEW21 編集部が、全国の高校1～3年生を対象に、臨時休業を経て、心境の変化や学校のあり方について考えたことなどをヒアリング。上記の声は、高3生の回答の中から抽出した。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3月から多くの学校が臨時休業となった。そして、新学期に入ってから、体育祭や文化祭などの学校行事、部活動の全国大会などの中止や延期が相次いでいる。

2020年度の高3生は、「大学入学共通テスト」の実施を始めとする制度変更後の初めての大学入試に臨む世代であり、そうした環境変化の中での想定外の事態に、生徒たちが抱く不安は大きい。

それでも、希望進路の実現に向けて、生徒たちは前を向こうとしている。そんな高3生を、学校は、教師は、どのように支援していけばよいのか。学校の現状と実践事例から、その手がかりを探る。

高校生活最後の大会や行事が  
どんどん中止になって、  
正直、驚きました。気持ちを  
切り替え、進路実現に向けて  
頑張ります。(福岡県・公立)

努力の結果を証明する  
機会がなくなって残念です。  
その悔しさを次のステップへの  
原動力にしたいです。  
(大阪府・私立)

## 部活動の大会や学校行事が 中止になったことへの率直な思い

1分1秒の大切さが  
身に染みて分かりました。  
最後の大会は中止でしたが、  
部活動に全力を尽くしてきて  
よかったです。(長崎県・公立)

特集

# 高3

## ——生徒の未来

### 今後に生きる！ 臨時休業下の2校の取り組み



福岡県立須恵高校



東京都・  
私立新渡戸文化高校

P.16-19

P.12-15

### 震災による臨時休業を経験 2人の教師に尋ねる



山崎 一  
熊本県立第二高校  
進路指導主事



小林 俊一  
福島県立磐城高校  
3学年担任

P.10-11

P.8-9

### 学校現場へのアンケート結果から 見る、高3支援の今後の課題



妹尾昌俊  
教育研究家  
行政・学校向け  
アドバイザー



荒木礼子  
福岡県立須恵高校  
校長



平岩国泰  
東京都・学校法人  
新渡戸文化学園  
理事長

P.4-7



### 生徒の・教師の・自校の・社会の NEXTを語り合うワークシート

今号の特集のテーマを校内の教師同士で  
深めるツールとして、ご活用ください

P.20-21



このマークのある図版は、ベネッセ教育総合研究所のウェブサイト (<https://berd.benesse.jp>) からダウンロードできます。  
「HOME → 教育情報 → 高校向け」でご覧ください。